

令和5年度 事業方針

当協会は、平成6年度より神奈川県ソフトボール協会の支部協会として活動してきましたが、近年は協会員の高齢化や審判員の不足等で、事業が思うように開催できなくなってきています。つきましては、理事会で協会のあり方について協議を重ねた結果、令和5年度（本年度）をもって協会を閉じることに至りました。

南足柄市ソフトボール協会最終年の事業方針及び事業計画です。

1 生涯スポーツの推進

- ・各種市内大会の充実・開催
- ・シニアチームの充実支援
- ・少年スポーツ大会、市総体開催の協力、主管

2 競技力の向上

～当市ソフトボール競技力の更なる向上を図ります

- ・市技術講習会の開催（2/19に実施済み）
- ・県大会への参加支援・援助（支部対抗、クラブ普及、シニア大会等）

3 協会と協会員の資質向上、組織強化

- ・県各種研修会、講習会（審判、記録、指導者、技術）への積極参加。
- ・県大会、関東大会、全国大会への審判員、記録員、広報委員等の派遣。
- ・他支部協会、協会員と大会派遣を通じて交流。
- ・大ログラウンドの定期的な整備、ネットフェンスの更なる整備。
- ・ホームページの拡充を図り、関係者に活用され、役立つように努める。

4 協会最終年として

- ・県大会の主管はしない。（全日本実年大会県予選は、会場の提供、運営の協力）
- ・南足柄市ソフトボール協会ファイナル大会の開催。
（みんなが笑顔で楽しめる大会に、アイデアを募集）
- ・学校訪問ソフトボール教室を市内で実施。
（県内で最初にミニソフトボールを取り入れた当協会の最終年に）
- ・次年度準備を各々の役割分担で進める。
（他支部への登録、チームサポート、新団体の発足と引継ぎ他）
- ・令和6年3月9日（土）に閉会行事を開催予定。